

# SCT-WT01 バンキャビネット ワーキングテーブル 取扱説明書

このたびは バンキャビネット ワーキングテーブルをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、指示に従って正しく使用してください。お読みになった取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

## ⚠ 使用上のご注意

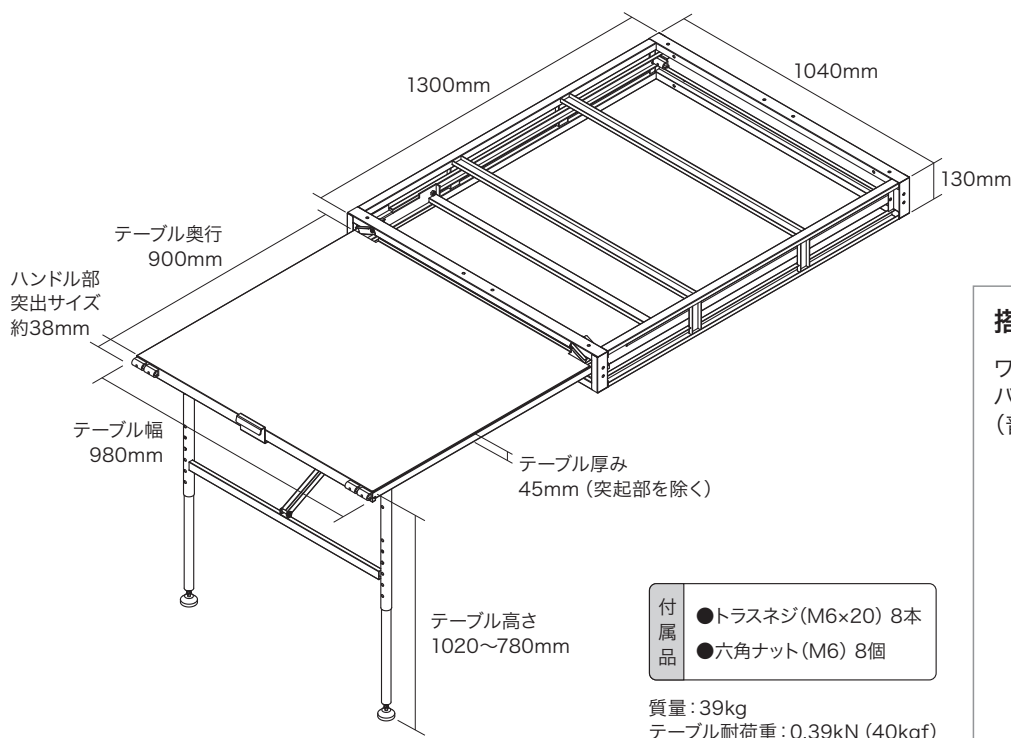
- 本製品は、車の荷室後部での簡易作業や仮置きを目的としています。その他の用途、目的には使用しないでください。
- 車に搭載した後の車の運転は、十分注意してください。急ブレーキや急発進は、破損、損傷等の原因となります。
- ご使用前にネジのゆるみがないかを確認し、ゆるんでいる場合は締めてください。
- テーブルの引き出し時はハンドル部、扉、レール、脚等への指や手などの挟み込みに注意してください。
- テーブルを引き出した後、必ずテーブルストッパーを下ろし、脚を展開して着地させてください。ストッパーや脚を使用しないと、ふいにテーブルが動き怪我をしたり、テーブルの変形や破損、損傷の原因となります。
- テーブルを収納する際は、先に脚を収納してください。脚を収納し忘れると、脚が車両に当たって破損したり、テーブルの変形や破損、損傷の原因となります。
- テーブルを収納した後は、必ずロック機構が働いていることを確認してください。テーブルが飛び出して、事故、怪我などの恐れがあります。
- テーブルはゆっくりと引き出してください。衝撃などにより破損、損傷の原因となります。
- ローラーや、ローラー接触部にゴミが付着するとテーブルの動きが悪くなる場合があります。その場合は、ローラーと接触部を掃除してください。
- 改造したり、分解したりしないでください。重大な事故の原因になる恐れがあります。
- 子供に触れさせないでください。

バンキャビネット 引き出し(SCT-F10) 2台と併せて設置してください。  
 単独での使用、設置はできません。(天板は付属していません)

## ■特長

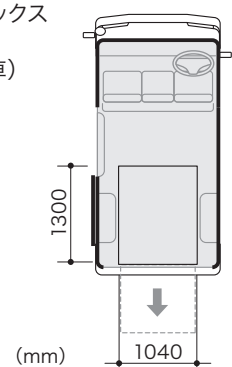
- 車内から引き出して使える、簡易作業用・仮置き用テーブル
  - ・一時的に作業をするときの、簡易作業台として
  - ・車内の整理をするときの、荷物の仮置きスペースとして
- バックドアを跳ね上げた下に展開すると、雨を避けられます

## ■仕様



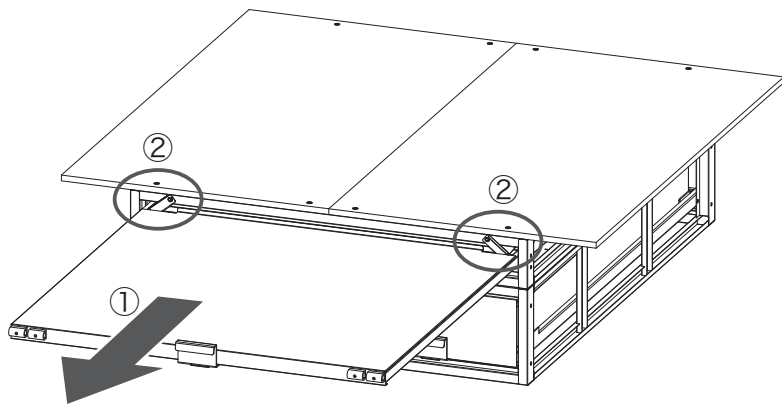
### 搭載場所の例 (荷室上から見た図)

ワンボックス  
 バン  
 (普通車)



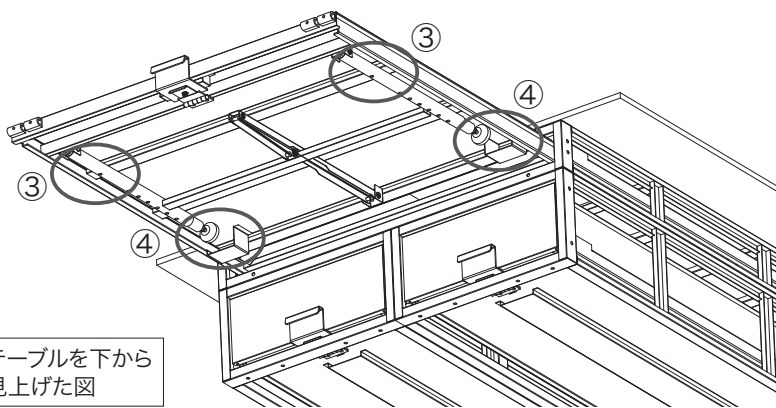
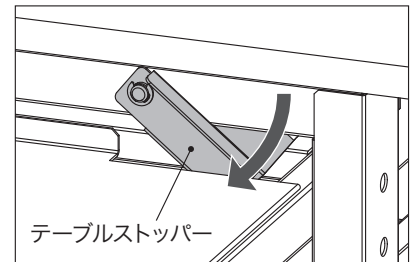
# 組立手順については4ページをご参照ください。

## ■テーブルの展開方法



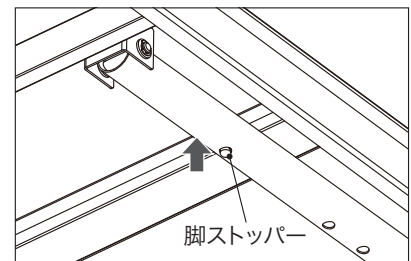
①テーブルを引き出す

②左右のテーブルストッパーを下ろす

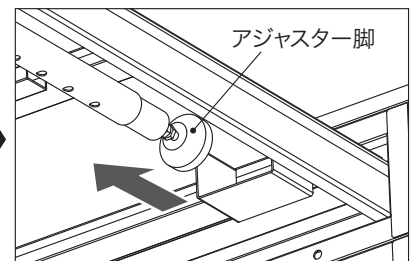
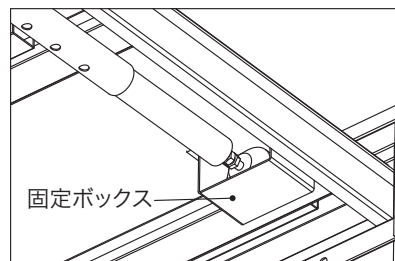


テーブルを下から  
見上げた図

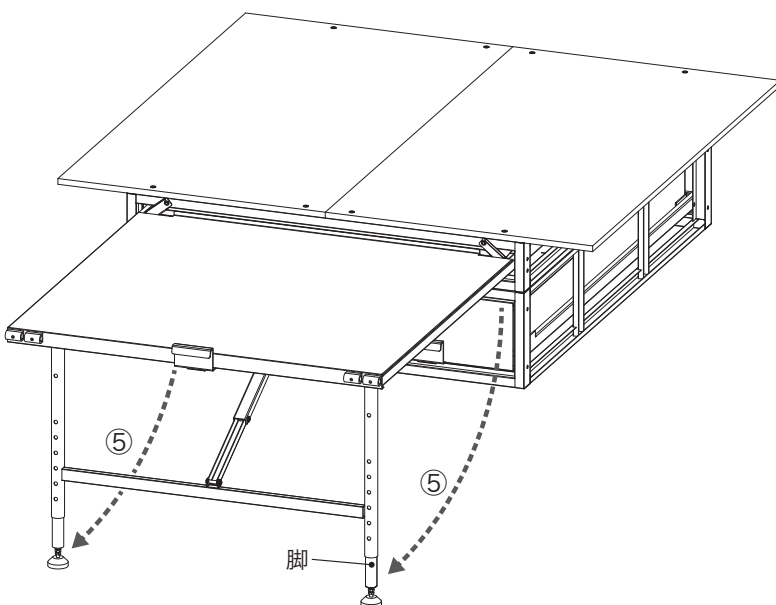
③脚ストッパーを押しながら…

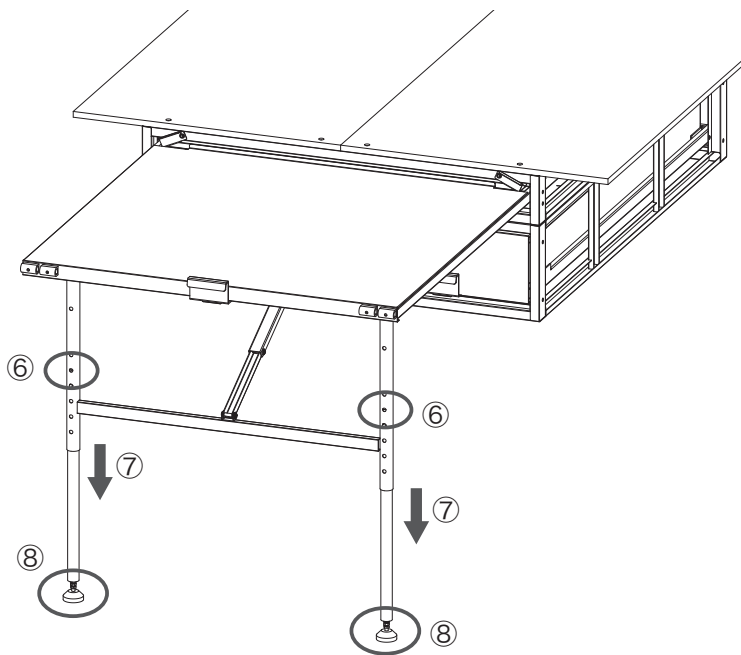


④脚を縮めて、アジャスター脚を固定ボックスから抜く

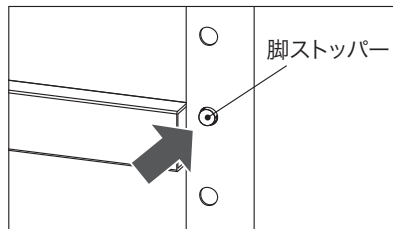


⑤脚を展開する





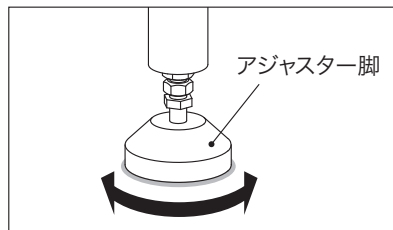
⑥脚ストッパーを押しながら…



⑦脚の長さを調節する

※調節後、脚ストッパーが穴から出ていることを確認してください。

⑧アジャスター脚が着地するように調節する

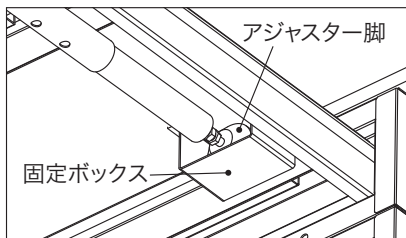


## ■テーブルの収納方法

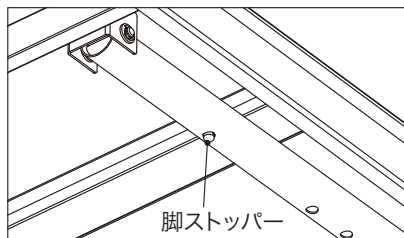
展開方法と逆の手順で収納してください。

### ⚠ 注意

テーブルを収納するときは、アジャスター脚が固定ボックスに差し込まれて固定されていること、脚ストッパーが穴から出ていることを確認してください。この2点のストッパーがかかっていないと、脚が落下して、テーブルや引き出しが引き出せなくなります。



アジャスター脚が固定ボックスに差し込まれて固定されている

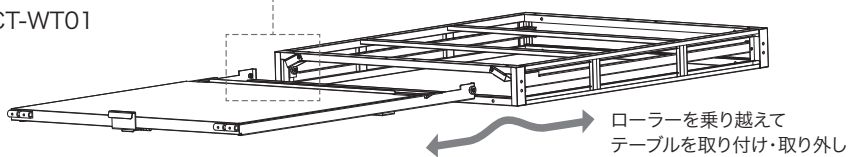


脚ストッパーが穴から出ている

## ■テーブルの取り付け・取り外し方法

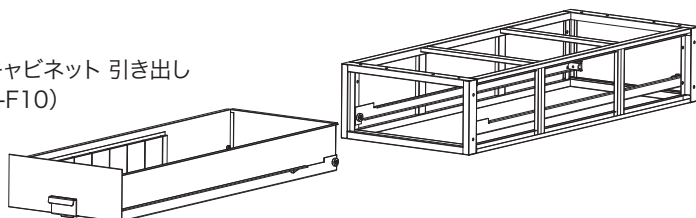
テーブルを取り外す場合は、手前まで引き出した後、テーブルを持ち上げて引き抜いてください。取り付ける場合は、逆の手順で収納してください。

SCT-WT01



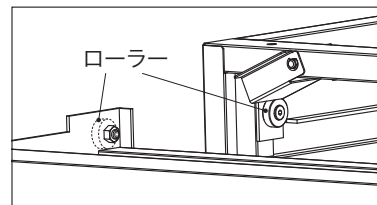
ローラーを乗り越えて  
テーブルを取り付け・取り外し

バンキヤビネット 引き出し  
(SCT-F10)



### ⚠ 注意

ローラーや、ローラー接触部にゴミが付着するとテーブルの動きが悪くなることがあります。その場合は、ローラーと接触部を掃除してください。

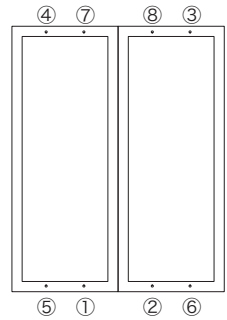


**⚠ 注意**

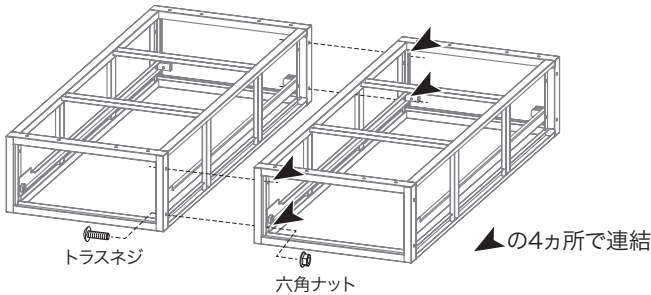
- 天板の上に他のバンキヤビネットを積載する場合は、必ずトラスネジと六角ナットで連結してください。  
サイド棚 (SCT-S04) を積載する場合は、サイド棚 (SCT-S04) に付属のトラスネジ、六角ナットをお使いください。
- 連結する場合は、天板に穴あけ加工が必要です。
- 他のバンキヤビネットの説明書も併せて参照してください。
- 連結作業時、キャビネットの端面で怪我をしないように注意してください。

**ネジを締める際の注意**

- 最初に一通り仮止めしてから、あらためてしっかり締めてください。
- 図のネジ位置と順を参考にして、対角線上に締めてください。  
(SCT-F10とSCT-WT01を連結する場合の例)



**① SCT-F10を左右に連結する**

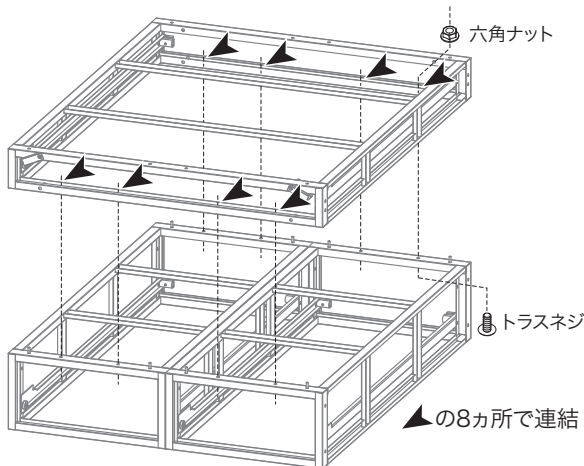


バンキヤビネットの引き出しやテーブルを抜き、天板のついていない状態で作業をしてください。(3ページ参照)

SCT-F10の固定用の穴位置を合わせ、SCT-F10に付属のトラスネジ、六角ナットで計4カ所を連結します。

※固定用の穴は前後にあります。前後とも連結してください。

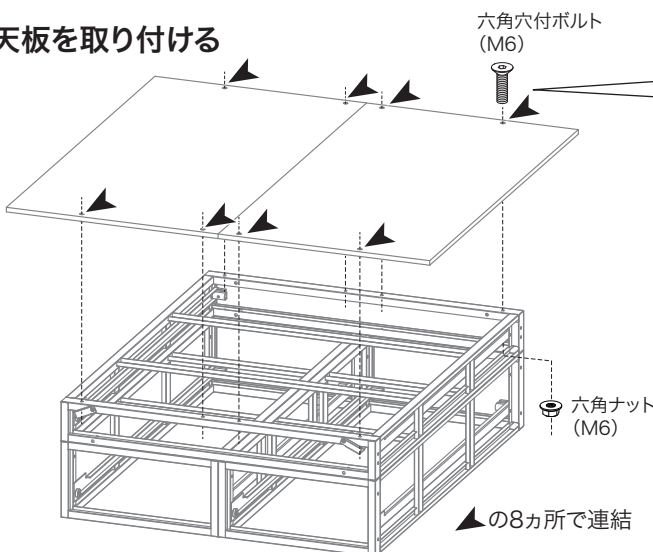
**② ①で連結したSCT-F10の上にSCT-WT01を連結する**



①で連結したSCT-F10の上にSCT-WT01を重ねて、固定用の穴位置を合わせ、付属のトラスネジ、六角ナットで計8カ所を連結します。

※固定用の穴は前後にあります。前後とも連結してください。

**③ 天板を取り付ける**



SCT-F10に付属の六角穴付ボルトと六角ナットで天板を固定します。(計8カ所)

**④ テーブルと引き出しを、元通りにセットする (3ページ参照)**